

令和7年度2月補正予算の概要

【総 括】

(単位 千円、%)

区 分	補正前額	補正額	補正後額	本年度 当初比	前年度 同期比
一 般 会 計	23,844,228	△484,817	23,359,411	7.6	△ 7.6
特 別 会 計	9,215,799	62,710	9,278,509		
国民健康保険事業	3,913,158	100,416	4,013,574	4.5	△ 1.1
土地取得事業	62,278	19,150	81,428	198.5	△ 70.4
三石財産区管理事業	19,647	△1,233	18,414	△ 6.3	34.5
三国地区財産区管理事業	10,628	1,276	11,904	12.0	8.2
後期高齢者医療事業	738,483	38,561	777,044	9.6	11.8
介護保険事業	4,228,035	△60,944	4,167,091	0.3	△ 1.1
宅地造成分譲事業	58,124	△26,900	31,224	△ 46.3	183.9
駐車場事業	30,238	74	30,312	△ 2.4	△ 14.5
企業用地造成事業	155,208	△7,690	147,518	35.2	86.5

【概 要】

《一般会計》

一般会計補正予算(第11号)は、歳入では、実績見込みに伴う市税の調整、交付額の決定に伴う譲与税・交付金等の調整、新図書館の整備に係る国庫補助金及び過疎対策事業債の増額、国の補正予算に伴う普通交付税の増額のほか、各事業費の実績見込みに伴う基金繰入金等の財源調整を行っている。歳出では、令和7年度分の財源確保に見通しのついた新図書館整備に係る事業費の増額、給付費の増に伴う障害者自立支援給付費の増額、普通交付税に措置された減債基金積立金の増額のほか、各事業費の実績見込みによる調整を行うとともに、来年度早期に開催予定の春の備前焼まつりの実施に係る債務負担行為補正並びに今年度の新図書館整備事業の増額に伴う継続費補正とともに、繰越明許費及び地方債の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ4億8,481万7千円を減額し、予算総額で233億5,941万1千円となった。

《主な事業》

(単位 千円)

款	事業名等	補正前額	補正額	補正後額	担当課
総務費	旧アルファビゼン跡地活用事業 (施設整備工事)	92,917	△80,322	12,595	通信制高校整備推進室
	公用車(市営バス)	64,100	△51,822	12,278	交通政策課
民生費	障害者自立支援給付費	967,000	16,000	983,000	社会福祉課
衛生費	ごみ処理施設整備事業 (工事設計監理委託料)	28,996	△28,996	0	環境課
商工費	【債務負担行為】R7～8 備前焼まつり事業(春・秋)			R7 0 R8 10,000	備前焼振興課
教育費	国際交流等業務委託料(ALT)	283,965	△283,426	539	教育政策課
	国際バカロレア機構年会費	21,236	△21,236	0	
	空調設備等改修工事				生涯学習課
	市民センター空調改修	88,000	△88,000	0	
	日生市民会館空調改修	50,903	△50,903	0	
	吉永地域公民館空調改修	7,843	△7,843	0	
	新図書館整備事業				図書館活動課
	工事施工監理委託料	20,580	17,820	38,400	
施設整備工事	1,098,666	710,334	1,809,000		
諸支出金	減債基金積立金	1,629	40,780	42,409	財政課
	【歳入】 市民税(法人)	640,958	△180,000	460,958	税務課
	【歳入】 固定資産税	2,533,539	120,000	2,653,539	
	【歳入】 配当割交付金	28,000	16,236	44,236	財政課
	【歳入】 地方消費税交付金	853,000	88,967	941,967	
	【歳入】 普通交付税	6,780,000	272,136	7,052,136	
	【歳入】 都市構造再編集集中支援事業費補助金	572,123	351,477	923,600	図書館活動課
	【歳入】 財政調整基金繰入金	900,000	△870,000	30,000	財政課
	【歳入】 過疎対策事業債(新図書館整備事業 充当)	559,600	364,100	923,700	

## 《特別会計》

国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）は、実績見込みによる保険給付費などの調整及び県支出金などの財源の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ1億41万6千円を追加し、予算総額で40億1,357万4千円となった。

土地取得事業特別会計補正予算（第2号）は、基金積立金利子の増額及び繰越金の増額のほか、過年度の土地売却収入の精算に係る土地開発基金繰出金の増額の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ1,915万円を追加し、予算総額で8,142万8千円となった。

三石財産区管理事業特別会計補正予算（第1号）は、コンビニエンスストアの出店支援補助金に係る基金繰入金の減額及び一般会計繰出金の減額のほか、基金積立金利子の増額に伴う積立金の増額の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ123万3千円を減額し、予算総額で1,841万4千円となった。

三国地区財産区管理事業特別会計補正予算（第2号）は、間伐による立木売却代の計上及び繰越金の増額の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ127万6千円を追加し、予算総額で1,190万4千円となった。

後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号）は、実績見込みによる後期高齢者医療保険料の増額及びそれに伴う後期高齢者医療広域連合納付金の増額の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ3,856万1千円を追加し、予算総額で7億7,704万4千円となった。

介護保険事業特別会計補正予算（第4号）は、実績見込みによる保険給付費の減額などのほか、それに伴う介護給付費交付金などの財源の補正を行っている。

補正額は、介護保険事業勘定の歳入歳出それぞれ6,123万7千円を減額し、予防サービス事業勘定の歳入歳出それぞれ29万3千円を減額し、予算総額で41億6,709万1千円となった。

宅地造成分譲事業特別会計補正予算（第1号）は、三石団地造成の中止に伴う一般会計繰入金の減額及び用地造成工事費などの減額のほか、鶴海団地造成事業に係る繰越明許費の設定を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ2,690万円を減額し、予算総額で3,122万4千円となった。

駐車場事業特別会計補正予算（第2号）は、人件費の調整のほか、基金積立金利子の増額及び積立金の減額の補正を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ7万4千円を追加し、予算総額で3,031万2千円となった。

企業用地造成事業特別会計補正予算（第3号）は、福満企業用地造成事業に係る一般会計繰入金の減額及び公有財産購入費の減額の補正を行うほか、伊里中及び福満の企業用地造成事業について繰越明許費の設定を行っている。

補正額は、歳入歳出それぞれ769万円を減額し、予算総額で1億4,751万8千円となった。

《主な事業》

(単位 千円)

区分	事業名等	補正前額	補正額	補正後額	担当課
国民健康保険	【歳入】 保険給付費等交付金	2,838,485	107,212	2,945,697	保健課
	保険給付費（一般被保険者療養給付費）	2,330,706	96,106	2,426,812	
土地取得	土地開発基金繰出金	349	19,150	19,499	建設課
後期高齢者医療	【歳入】 後期高齢者医療保険料	491,751	60,000	551,751	税務課
	後期高齢者医療広域連合納付金	691,203	40,642	731,845	保健課
介護保険	【歳入】 介護給付費交付金	1,012,014	△39,614	972,400	介護福祉課
	【歳入】 介護給付費県負担金	553,086	△10,411	542,675	
	【歳入】 一般会計繰入金	658,338	△16,276	642,112	
	保険給付費（居宅介護サービス給付費等）	3,407,000	△88,000	3,319,000	
宅地造成分譲	用地造成工事	50,696	△24,500	26,196	都市計画課
	【繰越明許費】 R7～8 鶴海地区宅地造成事業	-	- (1,500)	-	
企業用地造成	公有財産購入費 (福満団地)	8,000	△3,700	4,300	産業振興課
	【繰越明許費】 R7～8 福満企業用地造成事業	-	- (32,111)	-	
	【繰越明許費】 R7～8 伊里中企業用地造成事業	-	- (77,060)	-	